

白山ふるさと文学賞

第十一回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【島清部門】

中高校生 詩の部 優秀賞

「夏のひととき」

北辰中学校三年 亀田 茉那帆

青空にかざしたラムネは海のようにだ
思わずそれをふっってしまう

ラムネ瓶に耳をすませば聞こえてくる
シュワシュワと波立つ海の音
時間が止まったみたいだ
このままずっと聞いていたい

風が私の横を通り抜けた
部屋の風鈴がチリンと鳴った

それを合図に瓶を開ける
ラムネが目の前に大きな虹をつくる
一気に飲みほしたそれは夏の味がした

